

ご家庭におねがいしたいこと

●毎朝の検温

毎朝、自宅で検温と健康状態の確認をお願いします。

発熱等の風邪の症状がみられるときは、無理をせずに自宅で休養するようにしてください。



学校園から配布された健康観察記録票に毎日記入し、登校・登園時に提出してもらっています。

●感染症対策の徹底

幼児・児童・生徒が感染する場合、家庭内感染であることが多いと言われています。

幼児・児童・生徒と同様にご家族も健康観察を行っていただくとともに、こまめな手洗いやマスクの着用を含む咳エチケットを行ってください。

感染者等に対する偏見や差別への対処

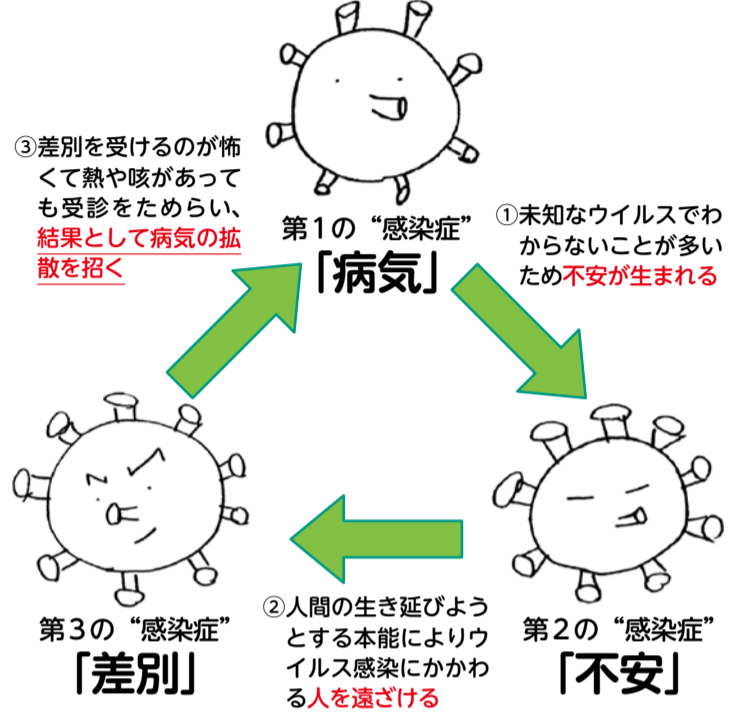
感染者、濃厚接触者とそのご家族、感染者の対策や治療に当たる医療従事者とそのご家族に対する偏見や差別につながるような行為は断じて許されないものです。

学校園では、新型コロナウイルス感染症に関する適切な知識を基に、このような偏見や差別が生じないように、また、医療や社会生活を維持する業務の従事者等、感染拡大防止のために最前線で尽力されている方々に感謝の念をもつことについて、発達段階に応じた理解を促しています。

ご家庭でも、偏見や差別をなくすために、私たちに今できることについて、お子様と話してみてください。

この「感染症」の怖さは、病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別が更なる病気の拡散につながることで、

負のスパイラルで「感染症」が広がる



3つの「感染症」はどうつながっているの？

出典：日本赤十字社HP



学ぶ機会を保障し 新たな学びの 可能性を広げる 教育の実現へ



児童・生徒1人1台のタブレット型パソコンを導入します

台東区教育委員会では、学校での学習をはじめ、家庭学習にも使用できるタブレット型パソコンの1人1台整備を令和2年度内に完了させるよう、準備を進めています。

1人1台端末を、児童・生徒が個人やグループで調べたり話し合ったりする活動などで、自分の考えを表現する道具の一つとして、効果的に活用することができます。

もう一つのポイントは、家庭でも学校と同じ端末を使えるということです。家庭学習の課題は紙だけではなく電子データでも提出できるようになります。データ化された学びの蓄積は、児童・生徒が自身の学びの振り返りに活用することで、学習内容の効果的な定着を図ることができます。

また、臨時休業等により学校に行けなくなる事態になったとしても、1人1台端末によって学ぶ機会を確保することができます。

すべての子供たちが、学校でも家庭でもICTを日常的に使いこなすことで、情報を整理し表現する力などの「情報活用能力」を更に育み、学校教育における新たな学びの可能性を広げていきます。

